

会 員 各 位

宮崎県土木施工管理技士会

(一社) 宮崎県建設業協会助成事業

『工事成績対策講習会』開催のご案内

～竣工検査編・設計変更協議編～



第1部 竣工検査編

工事現場の高評価獲得のために最も重要な対策項目の一つである「竣工検査」に着目し、竣工書類・写真及び検査時の対応の具体事例を紹介するセミナーです。

考查項目別運用表のうち、検査官の評価項目のみをピックアップ。日常施工において接点のない検査官からより確実な評価（考查項目にチェック）を得るための方法を学びます。

(1) 考查項目別運用表を理解する

考查項目別運用表の中で、工事成績評点における配点が高い“施工管理”“出来形”“品質”について、解説します。実際に高得点を獲得した工事の実例をご覧ください。

(2) 多数の実習により理解を深める

研修では多数の実習に取り組んでいただきます。

- ・工事成績評点の計算・逆算分析では、電卓等の計算機を使用しての評点計算
- ・考查項目別運用表では、“内容を理解して覚える”という目的から、空欄穴埋め問題
いずれも“高得点獲得企業”が社内研修として実践している実習プログラムです。

第2部 設計変更協議編 設計変更の基本と実例

改正品確法運用指針において、制度内容がより明確化された設計変更。

公開されている実例を基に発注者側の設計変更可否・判断基準を学びます。変更協議にむけた手続き、提案の切り口など、収益性の高い工事に“作り替える”ための確実な設計変更方法を、モデル企業を例に解説します。

(1) 設計変更の基本を理解する

設計変更が可能となる条件は？どのような場合に変更不可能となるのか？

任意仮設と指定仮設での考え方の違いや、施工方法の違いによる設計変更の可否など、設計変更における基本的な考え方を学びます。

(2) 多数の実習により理解を深める

公開されている事例を基に「なぜ設計変更が認められたのか／なぜ設計変更が認められなかったのか」の「なぜ」に注目し、設計変更におけるポイントを学びます。

複数の事例をいくつかのパターンで分類。実際に設計変更が行われたのかを考えることで、確実な設計変更方法を習得します。

CPDS認定講習【6ユニット】

※ この講習会はカードリーダーによる学習履歴申請を行いますので、磁気帯の付いたCPDS技術者証をお持ちの方は当日会場までお持ち下さい。

『工事成績対策講習会～竣工検査編・設計変更協議編～』開催要領

- 主 催 宮崎県土木施工管理技士会 TEL (0985) 31-4696
〒880-0805
宮崎市橘通東 2-9-19
- 日時・会場
 - ◆平成 27 年 10 月 7 日 (水曜日)【宮崎会場】
宮崎県建設会館 5階会議室
〒880-0805 宮崎市橘通東 2-9-19 TEL (0985) 31-4696
 - ◆平成 27 年 10 月 8 日 (木曜日)【延岡会場】
延岡建設会館 2階会議室
〒882-0872 延岡市愛宕町 2-32 TEL (0982) 33-2145
- 予 定 人 員 宮崎会場 80 名 (定員になり次第締め切ります)
延岡会場 70 名 ”
- 参 加 費 会員無料 (技士会正会員及び賛助会員、県建設業協会会員)
非会員 4,000 円
- 申 込 方 法 別紙 FAX 申込用紙に必要事項を記入の上、
9 月 2 4 日 (木曜日) 迄に必着するように、送信してください。
- 講 師 株式会社 ワイズ 専任講師

	内 容
午前 9:00 12:00	第1部 竣工検査編 (1) 考査項目別運用表を理解する (2) 多数の実習により理解を深める ◎質疑応答
	昼 食
午後 13:00 16:00	第2部 設計変更協議編 設計変更の基本と実例 (1) 設計変更の基本を理解する (2) 多数の実習により理解を深める ◎質疑応答

この講習会は、(一社)宮崎県建設業協会から助成を受けて実施いたします。

『工事成績対策講習会』～竣工検査編・設計変更協議編～

申 込 書

10月7日（水曜日）・・・・・・・・（宮崎会場）

10月8日（木曜日）・・・・・・・・（延岡会場）

【レ印してください】

フリガナ 【会社名】				
【住所】〒 —				
【TEL】 【FAX】				
宮崎県土木施工管 理技士会 【会員番号】	CPDS 番号	氏名	役職・部署名	備考

平成 25 年度から代行申請をした場合、個人での履歴申請ができません。このセミナーは、技士会で代行申請しますので CPDS 番号を記入してください。

なお、申し込みが定員に達した場合のみ折り返しご連絡致します。

申込先

F A X (0985) 31-4697

T E L (0985) 31-4696

宮崎県土木施工管理技士会